



きたほ Hot Line 2013.11

発行部数 **3,000部** ●平成25年11月号 第460号 ●平成25年11月1日発行 ●毎月1日発行



② 今月の喜多宝人聞かせて!!
社長さん 佐藤 修一さん
(有)東日開発 (不動産業)

【活動報告】③

若林区仮設住宅入居者と一緒に!! ボウリング大会

小学6年生対象『租税教室』

【女性部会】③

租税教室指導者研修会 ～税金について考えてみよう!～

【青年部会】③

婚活支援事業 『働く独身男女のための婚活パーティー』開催!! 『献血週間 ～今すぐできる社会貢献～』開催!!

【税務署からのお知らせ】④

税務署からのお知らせ

【ビジネスニュース】⑤

わらしべ長者をビジネスに応用する

【特集記事】⑥

なぜ、この会社は成長が続くのか 成長の秘密は、顧客・社員との信頼に基づく「絆」づくり

経営評論家 平島 康久氏

【事業予告】⑧

仙台北法人会 青年部会設立30周年記念事業 『金美齡氏講演会』開催迫る!!

税の啓発街頭キャンペーン協賛参加 年末調整説明会

情報満載のホームページをご覧ください。
<http://www.kitaho.or.jp>

仙台北法人会 検索

Hot Line

発行所 公益社団法人 仙台北法人会 発行人/会長 菅原 博
〒9800804 仙台市青葉区大町1丁目1番30号 新仙台ビルディング6階 電話/022(263)0151
編集/公益事業推進委員会 印刷/徇東広告製版 印刷/徇東広告製版 電話/022(263)0151 FAX/022(268)0205

仙台北法人会 青年部会設立30周年記念事業

『金美齡氏講演会』開催迫る!!

青年部会(高橋隆幸 部会長)は、昭和59年4月19日に設立以来、お陰様で設立30周年を迎えることができました。これもひとえに関係各位の皆様方の暖かいご理解とご支援の賜と深く感謝申し上げます。

今回、設立30周年記念事業の一つとして金美齡氏をお迎えし、来る11月19日(火)18時より「仙台勝山館」にて「愛すべきこの国の未来へ。～日本人が忘れていたこと～」と題して講演会を開催いたします。

本講師は、多くの大学で講師を歴任され、早稲田大学では20年以上英語教育に携わっております。また、テレビを始め、新聞・雑誌など各種メディアにおいて、家族・子育て・教育・社会・政治等、幅広い分野にわたって様々な提言を行っております。特に「日本人」の気概を訴え続ける本講師は、社会人としての意識変革と資質向上に大いに寄与するものと考えます。

ご興味のある方は、先月(10月)号広報誌の案内チラシまたは(公社)仙台北法人会青年部会HP (<http://www.yg88.com>)をご覧ください。お申し込みをお願いいたします。



※お問合せ先:(公社)仙台北法人会 事務局:岡本 (TEL:263-0151)まで

年末調整説明会

仙台市内は仙台サンプラザホールのみです

間もなく、平成25年分年末調整の時期を迎えます。本年度の、「年末調整説明会」は、下記の日程で開催されますが、仙台市内は3税務署合同で11月20日のみの開催となります。

仙台サンプラザホール (仙台市宮城野区榴岡5-11-1 電話 022-257-3300)
11月20日(水) 10:00から・14:00から
まほろばホール (大和町吉岡南2-4-14 電話 022-344-4401)
11月28日(木) 13:30から



あとがき

あの震災から2年7ヶ月が過ぎました。関東地方の(主に横浜とその近辺ですが)昔からの知人などが時折電話や手紙をくれる。今被災地はどうなっているの?もう復旧したの?と私にすれば極めて平和な質問がくる、その度に私は電話で時には一時間近くも現況を説明する。買物ツアーで出掛けた女川町、気仙沼そして石巻、仙台市内の状況も、いくら話しても話し足りない気持ちのまま電話を切る。この様に少しずつ遠くに住んでおられる方は忘れられていきます。それは次々と新しい災害が私達の上に襲って来るからかも知れません。京都嵐山、伊豆大島の被災、テレビや新聞で目にと

税の啓発街頭キャンペーン協賛参加

毎年、国税庁では、「税を考える週間」として、11月11日から11月17日の期間、税の役割や適正・公平な課税と徴収の実現に向けた国税庁の取組等について国税庁HPによる情報提供や講演会等を実施する予定となっております。

この週間のスローガンは「この社会 あなたの税が生きている」、本年度のテーマ「税の役割と税務署の仕事」と定め、各地で協賛事業が展開されます。

仙台北地区税務関係団体協議会でも、11月14日(木)、一番町商店街入口において、10時30分より、法人会のほか、東北税理士会仙台北支部、(一社)仙台北青色申告会、仙台商工会議所、仙台北間税会の皆様と一緒に、「税の啓発のためのグッズ」等を3,000個準備し、一般市民の皆様へ配付することとしている。

この中には、仙台北税務署及び宮城県並びに仙台市から名義後援をいただいたポケットティッシュ等が入っております。これは、法人会の「税に関する公益事業」の一環として参加するものです。

今後も、税務に関する団体として、税制改正要望の陳情や行政改革要望等の活動をしていくこととしております。

他人事とは思えません、早く復旧されて元の生活に戻れる様祈るばかりです。その中で私の心はずませている事、それは東北楽天ゴールデンイーグルスの快進撃です。あれよあれよと思っている間にパ・リーグで優勝です。この勢いで日本一になって私達被災地の人達を喜ばせて、そして元気づけて欲しいと思います。私達はチーム創設の年の戦い、震災の苦しみを共有しているからに他なりません。この「きたほHot Line」が皆さんのお手元に届く頃、選手の皆さんを心の中でねぎらって私達も又一步前進したいと思っております。

泉西支部 伊藤 真二(徇仙台クリンネスサービス)

今月の喜多宝人

聞かせて!!

社長さん

人により良い住まいを提供したい

秋に入っても平均気温の高い日本列島。場所によってはこの季節の過去最高気温が出たり、今ひとつ季節感の薄い10月初旬、今回は青葉区通町、青葉神社にも程近い「(有)東日開発」さんを訪ね、代表の佐藤修一さんにお話を伺いました。

鳩レースに夢中だった高校時代

私は昭和25年、名取市の愛島で生まれました。子供の頃の思い出としては、近所の子供たちが集まって野球をしたり、よく神社の境内で遊んだりしたことを憶えています。田舎でしたし、今と違って遊ぶ所はたくさんありましたからね。

中・高校生時代は陸上部で短距離走をやっていました。高校生の時、「鳩レース」に興味を持ち、自分でレース鳩を飼って何度かレースに参加しました。当時は「鳩レース」が流行になっていて、強い鳩には値段が付いたり、いい鳩は盗難に合う事さえあったみたいです。もっとも私の場合は、少年が趣味の範囲でできる位のものでした。

大学では自動車部で活動

大学時代は「自動車部」に所属し、その部の活動が本当に楽しくて(授業には出なくても)毎日学校へは行っておりまして(笑)。自動車部の活動としては、運転技術向上のための練習・競技大会などへの参加整備技術を競うものや、サーキットでの走行なども経験しました。また一方で、交通遺児への募金活動や重度障害者の施設への慰問など、ボランティア活動も数多く経験しました。また、個人的には社会人のクラブで「仙台北ポーツカークラブ」の会員になり、車に関する様々な活動をしていました。今現在は、残念ながら諸先輩と比べると車への強いこだわりは無いかもしれませんが。

衣・食・住を支える仕事

当社は昭和60年の創業で、私は代表としては2代目になります。主な事業内容は、不動産の売買および賃貸物件の仲介・アパート、マンションの管理などです。主にこのあたりの地域の物件を扱っております。大学を卒業して、20代の頃はガ

ス関連の会社に勤務しておりました。もともと「衣・食・住」に係る仕事をして行きたいと考えていて、この業界で仕事を始めたのは30になつてからです。

この仕事のやりがいとして、特に東日本大震災後、住まいを探して困窮している方がたくさん居られました。その方々に住まいを紹介してあげられることがボランティアとして参加させて頂いていると思う事としました。(自分も被災しておりましたので...)日常業務では草取りからメンテナンス、掃除まで何でもこなさなくてはならない仕事ですので、大変な面も多々あります。

余談ですが、この仕事をしていて不思議に思う事があります。それは部屋によって、そこに住む人の生活態度や性格が似て来る事がある、ということ。「風水」のような事と関連しているのか、私には解りませんが実際にそういう事もあるようです。

無理をしない、身の丈の経営

趣味と言えば、お酒をたしなむのが好きで、SSI井戸端会議の「日本酒の会」にも時々参加させてもらっています。勿論、日本酒以外も

外もOKです。あとは、麻雀や春先の山菜採りなども好きで良く行きます。これから先は、地域貢献をしながら、体に無理をかけずに酒も飲みすぎず健康に気をつけて、身の丈に合った経営ができればと、これを目標として頑張ります。

終始、にやかな表情でお話される佐藤社長。将来の夢はゆっくりと時間をゆっくりと、海外旅行をしてみたい、ということでした。行ってみたくも思っている国はいくつかありますが、具体的な計画はまだまだこれからということ。

【有限会社 東日開発】代表取締役 佐藤 修一さん 〒981-0915 仙台市青葉区通町二丁目1番8号 TEL 022-275-0256

若林区仮設住宅入居者と一緒に!! ボウリング大会

去る、9月28日(土)若林区の仮設住宅入居者(荒井小学校用地仮設住宅・日辺応急仮設住宅)の皆さんを招待し、ボウリング大会を開催致しました。招待者約30名、法人会員約15名でわいわい楽しくゲームを競い合い、ゲーム終了後はサークル部員が中心となり参加者全員に賞品ありの表彰式を昼食をとりながら行いました。ゲーム参加者最高齢は82才!元気を頂きました。なお、大同生命保険(株)様、A・U損害保険(株)様、アフラック仙台北支社様、ボウリング会場の(株)マルワ様からもご協賛頂きました。有難うございました。また、ご協力頂いた関係者の皆様にも深く御礼申し上げます。



今回は中央支部担当です。よろしく願います!

小学6年生対象 『租税教室』

当会では、税の啓蒙活動と社会貢献事業の一環として「仙台北税務署管内小学校の租税教室」を毎年実施しております。今年度、当会が担当する小学校は7校。現在、一部の学校でしか取り組んでいないのが現状です。



世界の消費税率についてクイズを出題。



税金(消費税)の流れを寸劇を通して体感!

Table with 2 columns: 学校名, 開催月日/授業開始時間. Lists 7 schools and their respective dates and times.

女性部会 information

租税教室指導者研修会 ~税金について考えてみよう!~

女性部会(小山ミヨ部会長)では、去る9月13日(金)、役員独自で租税教室指導者研修会を行いました。今年で活動6年目を迎える「租税教室」。毎年講師を務める元女性部会長の長谷川とみ志さんに出席の役員を小学生と見立てて実演していただきました。参加者は、マニュアルを見ながら、時には小学生の気持ちになって受講。税務当局からの指導を踏まえ、「なぜ税金が必要なのか」「税金の種類と仕組み」を少しでも理解してもらおうと、小学生が飽きないよう、言葉遣いも気を配りながら練習をしました。今年度当会が担当する学校は11月から1月にかけて7校。1年ぶりの授業に向けて役員たちはやる気に満ち溢れています。



女性部会では、使用済み切手と未使用タオルを収集しております。ご協力をお願いします! 法人会事業にご参加の際にお持ちいただければ幸いです(1枚でも結構です)。使用済み切手は、コレクターに買い取っていただき換金します。換金したお金は、現在バングラデシュとパキスタンの2カ国への保健医療従事者の派遣、現地保健医療従事者への奨学金支援および現地NGOと協働した学校保健教育(バングラデシュ)によって、地域の人々の健康を守ることに貢献しています。送付先 公益社団法人日本キリスト教海外医療協力会 未使用タオルは、仙台の福祉施設に寄贈しております。 寄贈先 養護老人ホーム仙台北長生園

青年部会 information

『働く独身男女のための 婚活パーティー』開催!!

青年部会(高橋隆幸 部会長)では、去る9月20日(金)、昨年度に引き続き婚活支援事業「働く独身男女のための婚活パーティー」を「エル・ソーラ仙台」にて開催し、男女合わせて65名の参加がありました。この事業は、本気で結婚したいと考えている独身者たちが安心してパートナーと知り合い、自分たちの家庭を持つことが出来る未来のために企画いたしました。始めに、参加した全ての異性と会話出来るよう、席を移動しながら1対1で2分程度ずつの時間を設け、その後、フリータイムで興味のある異性へのアピールしてもらいました。終了後には、二次会に移動したグループも多数あったようです。後日メールにて「良い方と知り合えた」との連絡くれた方もおりましたので、良い事業になったのではないかと感じることが出来ました。



ビジネスネットワーク委員会 委員長 高橋進太郎

『献血週間 ~今すぐできる社会貢献~』開催!!

青年部会(高橋隆幸 部会長)では、独自の社会貢献活動として平成14年度より継続的に協力してきた「献血活動」を、今年度は「献血週間」として去る9月24~30日(火~月)「杜の都献血ルームAOBA」「献血ルームアエル20」にて開催いたしました。お忙しいなか、部会員・親会会員の方にも多数ご協力いただき感謝申し上げます。また、献血週間は終了いたしました。輸血用の血液は慢性的に不足しているとのことですので、引き続きお時間がございましたら献血にご協力いただければと存じます。 社会貢献委員会 委員長 石黒大

青年部会会員大募集中! 詳しくはホームページで http://www.yg88.com/

アフラックは「がん保険」も「医療保険」も選ばれて契約件数No.1*



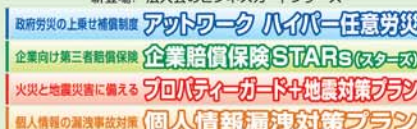
■引受保険会社(お問い合わせ先)



経営を取り巻く様々なリスクから企業を守る!



新登場! 法人会のビジネスガードシリーズ



AIU損害保険株式会社 東日本地域事業本部 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー23階 TEL.022-726-7551 FAX.022-227-0211

経営者の
情報源

ビジネスニュース



有限会社サンライズロジテム
取締役社長 瀬谷 春夫

わらしべ長者をビジネスに応用する

◎他の利用方法を考える

私の好きな昔話に、わらしべ長者があります。
ある人が偶然手に持ったワラをスタートに、出会う人と物々交換を繰り返し、最後には大きな屋敷を手に入れてしまう成功物語です。

たった1本のワラでこんなにうまくいくはずがないと考えがちですが、この話には2つのビジネス成功のヒントが隠されています。

1つは、どんな小さなものでも他の利用方法を考えることによって次の展開につながる。もう1つは、出会った人を喜ばせることによって結果的に自分も豊かになれることです。

ある人が偶然拾ったワラに、飛んできたアブを結んだことで子供をあやすおもちゃになり、子供を連れて母親からミカンと交換して欲しいと言われます。

ワラとアブという全く予想しないものと組み合わせることで、新たなニーズを生み出したとても良い事例です。

自社の商品を拡販する際に、お客様が全く予想していない用途に使用していることが分ると、新しい市場を開拓することができます。

学生時代、友達の家で飲み会があった時、つまみが無くなって困っていると、友達がチキンラーメンをそのまま砕いてテーブルに出しました。

◎喜びの後にビジネスは発生する

先日、わらしべ長者の物語を友人に話した際、自分が持っている以上のものを出会った人から次々に手に入れられるのはとても不思議だと言われました。

わらしべ長者が、一本のワラから物々交換によってミカン・反物・馬・屋敷の順番で手に入れることができた秘訣は、出会った人に喜んでもらったことです。

私自身の経験ですが、独立したばかりの時、事業がうまくいかず悩んでいました。せっかくアポイントを頂いても、なかなか思うように売ることができず、営業に関する本を読みあさっては試行錯誤を繰り返していました。

そんな時、あるガソリンスタンドに飛び込み訪問をしました。所長と話をするため事務所の奥に通されると、廊下にスタッフの靴が乱雑に脱ぎ捨てられていました。なんとなくそのままにできずに全部そろえてから所長室にお伺いすると、話をする前から積極的にこちらの事業内容を聞いて頂き、その場でご契約頂きました。

キツネにつままれたような気持ちでいた時に、所長から言われたことは次の通りです。

「これまで何人も営業マンがここに来たけれども、スタッフの靴をすべてそろえてくれた人は初めてだ。きっと仕事もしっかりしてくれると思うから、今後ともよろしく。」

お湯をかけなくても食べられるのかと心配でしたが、一口食べてみてしょっぱさが逆にお酒のつまみに合うことにびっくりしました。

チキンラーメンは水や火がないところでも食べることができるため、非常食と考えればさらに市場は広がります。

逆に、通常の使用法とは異なる使い方をしている商品を見つけた時はチャンス到来です。その分野で最適なものがいないために、お客様は仕方なく一般的ではない使い方をしていると考えられます。

そうした通常と異なる使われ方をしている商品を研究して、使いやすく改良して販売すれば、比較的簡単に市場に参入できます。

参入しやすい業界を探る一つの方法として、電話の対応が悪い業界も狙い目です。そうした情報は、日頃から電話帳を片手に電話営業をしている営業マンが一番良く知っています。

突然のセールス電話でも話を聞き、アポイントを了承することで、電話営業から得られた貴重な情報を営業マンから教えてもらうことができます。

新規のお客様に粗野な電話対応をしている業界に対して、電話の対応が素晴らしい会社がひとたび参入すれば、業界地図を一気に塗り替えてしまう可能性もあります。

所長は私の営業トークではなく、訪問する前の様子をじっくりと観察し、お会いした時にはすでに私と取引することを決めていたようでした。

なぜかすんなりと売れてしまった出来事を思い返してみると、お客様に喜んでもらった結果として、後から仕事がついてくることに気がきます。

当社で使用するパソコンは、もう10年以上も前から取りさせて頂いている通信会社から購入しています。

ある時、購入したパソコンが故障してしまい、通信会社に連絡したところ、予備のパソコンの在庫がないと聞き、途方に暮れていました。

急ぎの仕事に対応できず困っていると、担当の営業マンがわざわざ自宅に戻り、自分のパソコンを持ってきてくれました。

まさか個人のパソコンを当社に貸してくれるとは思いませんでした。とても感動しました。以後、何かパソコンに関することは、いつもその営業マンに真っ先に連絡しています。

一生懸命に努力しているにもかかわらず、なかなか結果が出ない境遇に苦しんでいる時は、わらしべ長者の物語を思い出してみると、次の展開のヒントにつながります。

子供の頃に親しんだ昔話には、大人になってからも仕事に活かせるノウハウが隠されています。

税務署からのお知らせ

平成24年8月に「社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律」により、消費税法の一部が改正されました。

また、平成25年6月に成立した「消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法(消費税転嫁対策特別措置法)」により、総額表示義務の特例が設けられました。

主な改正内容は次のとおりです。詳しくは、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)の「消費税法改正のお知らせ(社会保障と税の一体改革関係)」の特集ページをご覧ください。

消費税法の主な改正内容

1 消費税収入の使途が明確化されました。

国税分の消費税収入については、社会保障給付及び少子化に対処するための施策に要する経費に充てるものとされました。

2 消費税率を引き上げることとされました。

消費税率が平成26年4月1日から、8%に引き上げられます。

3 税率引上げに伴う経過措置が設けられました。

平成26年4月1日以後に行われる資産の譲渡等のうち一定のものについては、改正前の税率が適用されます。

消費税の円滑かつ適正な転嫁等への取組

政府としては、消費税率の引上げに当たって、事業者の方々が円滑かつ適正に転嫁できるよう対策を講じています。

消費税の価格転嫁対策の内容については、内閣府ホームページ「消費税価格転嫁等対策」をご覧ください。

<http://www.can.go.jp/tenkataisaku/index.html>

《消費税価格転嫁等総合相談センター》

政府共通の相談窓口として「消費税価格転嫁等総合相談センター」が設置され、①転嫁に関する問い合わせ、②広告・宣伝に関する問い合わせ、③消費税総額表示に関する問い合わせ、④便乗値上げに関する問い合わせを受け付けています。

なお、税に関する問い合わせは、税務署へお問い合わせください。

ご相談は、同センターの専用ダイヤル又はHP上の専用フォームをご利用ください。

専用ダイヤル：0570-200-123(有料) 【受付時間】平日9:00~17:00

<http://www.tenkasoudan.go.jp> (24時間受付)

総額表示義務の特例

平成29年3月31日までの間、一定の要件の下に、税込価格を表示しなくてもよいとする特例が設けられました。

《商品等の価格を、値札・チラシ・ポスター等に特例を適用して表示する場合の具体例》

〇〇〇円(税抜価格)

〇〇〇円(税別)

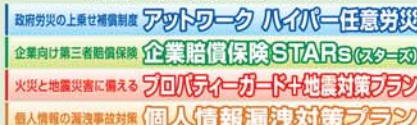
〇〇〇円(本体価格)

〇〇〇円+税

経営を取り巻く様々なリスクから企業を守る!



新登場! 法人会のビジネスガードシリーズ



AIU損害保険株式会社

東日本地域事業本部
〒980-0811
宮城県仙台市青葉区一番町1-9-1
仙台トラストタワー23階
TEL.022-726-7551 FAX.022-227-0211



仙台支社/仙台市青葉区大町1-1-1 TEL 022-221-5486

特集

なぜ、この会社は成長が続くのか

成長の秘密は、顧客・社員との信頼に基づく「絆」づくり

経営評論家 平島 廉久

1. 会社の目的を定め、全社員が一丸となる

厳しい経営環境においても、着実に成長している会社がある。その秘密は、一言で言えば、会社の目的を定め全社員が一丸となり、目的の実現に向けて全力で仕事に取り組んでいるからである。

会社の目的は、経営理念、社訓などで定められており、会社の進むべき方向や、会社は何のために存在するかを明示したものである。

このように、会社の目的が明確になってこそ、社員は目的の実現に向けて頑張る力が湧いてくる。こうした経営は理念経営と言われるが、理念の実現に向けて、全社員の力が結集すると、大きな力となる。一日をただ漫然と働くのでは、結果は大きく違ってくる。

理念の確立は家の建設で言えば、強

固な土台づくりにあたる。土台が強いと、その上につかりとした家が建ち、強い風雨にも壊れることはない。

また、理念経営で大切なことは、理念を定め、全社員に浸透させることで、特にトップのリーダーシップが求められる。「このような会社になりたいのだ」と、社員に向けて熱い思いを語り続けることによって、社員一人ひとりの心にしつかりと浸透する。根を張りめぐらした会社は強い。

【事例】このような経営で成長を続けているのが、寒天応用商品メーカーの伊那食品工業(長野県)である。寒天業界において、同社は何と50年にわたって好業績を続けている。その原動力は、塚越寛会長のリーダーシップによるもので、社員をリードし、鼓舞する経営への思いがベースとなっている。

社は「いい会社をつくりましょう」とシンプルなお話であるが、続けて、

いい会社の意味について、次のようにわかりやすく記されている。

いい会社とは、単に経営上の数字が良くというだけでなく、会社を取り巻くすべての人々が、日常会話の中で、「いい会社だね」と言ってくださるような会社の事です。「いい会社」は自分たちを含め、すべての人々をハッピーにします。そこに「いい会社」を作る真の意味があるのです。(伊那食品工業ホームページより)

伊那食品工業は、いい会社作りをめざして全社員の力を結集し、その力が好業績に結びつき、さらに優れた人材が集まるという好循環が続いているのである。

2. 社員との信頼に基づく「絆」づくり

日本電産の永守重信社長は、社員の能力差は大きくても5倍程度であるのに対し、仕事に取り組むやる気

ることによって、利益はおのずと生まれるのである。

【事例】その代表的な会社として、中央タクシー(長野県)を紹介しよう。同社は後発のタクシー会社にもかかわらず、県内で売り上げ第一位という会社へと成長している。その秘密は、「お客様が先、利益は後」の考え方のもと、「タクシーは運輸業ではなくサービス業である」との発想で顧客サービスを徹底していることにある。

- 日常業務の決まりにおいては、
- ①雨の日の傘 ②ドアの開閉
 - ③乗車時の自己紹介
- の3つがあり、あとは「どうすればお客様に喜んでもらえるか」を各自が考え、実践している。こうして従来にはない新たなサービスが次々に考え出され、顧客に喜ばれ成長しているのである。

以上のように、成長を続けている会社の共通点は、経営理念が確立し、社員・顧客と信頼に基づく絆で固く結ばれていることにある。

取・増益の好業績を続けている。その秘密は、社員が会社の考え方を共有し、やる気をもって仕事に取り組んでいることにある。

経営の考え方は、パート社員にも共有してもらつとともに、発注や陳列など多くの分野で権限を委譲し仕事を任せており、やる気が極めて高い。そして、パート社員を「パートナーさん」と呼ぶ。正社員とともにパート社員も一丸となった仕事への取り組みが、ヤオコーの好業績に結びついているのである。

《創業精神》地域のお客様の生活に密接に係わり、お客様から喜んでいただけることが私たちの喜びであり、生き甲斐であると考えています。単に「売れば良い、儲ければ良い」ということではなく、それぞれの地域で商売させていただいている店2店が、常に「お客さまのお役に立ちたい」と考え、「お蔭さまで」という感謝の気持ちを持ち、お客様から「この店があつて嬉しい、この店の側(そば)で暮らさせて幸せだ」と言っていただけのようなお店になりたいと願っています。(ヤオコーのホームページより)

の差は100倍もある、とやる気を重視する。「この言葉のように、やらせれ感で仕事を行うのと、やる気を持って仕事を行うのでは、仕事の結果、仕事の喜びは大きく違ってくる。」

では、いかにすれば社員のやる気にスイッチを入れることができるのであろうか。その方法は、社員を単なる労働者と考えるのではなく、大切な人材、最大の資産と考え、社員の幸せを願い、社員を評価し、社員に喜びを与える仕組みを作ることである。

「返報性のルール」にあるように、社員は大切にされ認められると嬉しくなり、やる気にスイッチが入る。

その方法には、社員への権限の委譲や報奨制度などさまざまな方法があるが、究極の目標は、社員が会社に誇りをもって仕事に取り組む会社と、社員にとって会社が「生活の糧を得る場」を超越した、「仕事を通じて喜びを得る場」である。

【事例】社員を大切にし経営者と社員が強い絆で結ばれ、成長を続けている会社として、食品スーパーのヤオコー(埼玉県川越市)をあげることができる。同社は、日本二元気な食品スーパーといわれ、現在23期連続増

仙台北法人会のホームページをご覧ください!!

- インターネットセミナー 309タイトルが見られます。
- 「中小企業のための税務調査の基礎知識等掲載中」
専用コンテンツは「ID: hj1201」「パスワード: 0151」でご覧になれます。



アフラックは「がん保険」も「医療保険」も選ばれて契約件数No.1*



Aflac
アフラック
仙台総合支社
〒980-6122 仙台市青葉区中央1-3-1 アエル22階
法人会
☎0120-876-505